

授業科目区分		科目名		単 位	科目コード	開講時期	履 修 条 件		
修学基礎教育課程 修学基礎科目 修学基礎		修学基礎 Basic Style for Study I		1	0001-01	1期(春期)	修学規程第5条別表第2を参照		
担当教員名		研究室	内線電話番号	電子メールID			オフィスアワー		
授 業 科 目 の 学 習 教 育 目 標									
キーワード		学習教育目標							
1	KITポートフォリオ	金沢工業大学の学生として求められる、学習や生活に取り組む態度と方法を体験することにより、自己管理能力と日本語表現力の重要性を認識し、自己実現に向かって、積極的かつ実践的な行動に取り組むことができる。 本学が推進するKITポートフォリオシステムを活用し、修学・生活スタイルの改善を実行する基礎的な習慣を身に付けることができる。							
2	自学自習								
3	修学設計								
4	日本語表現力								
5	個人面談								
授業の概要および学習上の助言									
<ol style="list-style-type: none"> <li>自己管理を身に付けるために毎週「1週間の行動履歴」を記録し、学期末に「1期の達成度自己評価」を作成して、ともにKITポートフォリオ(Web上)に入力する。</li> <li>本学の教育課程(修学基礎教育課程・外国語教育課程・工学基礎教育課程・工学基礎実技教育課程・専門教育課程)・教育制度を認識する。</li> <li>学長講話(教育制度全般)・学生部長講話(オリエンテーション時:修学・生活全般)を聴講し、本学学生としての意識を高める。</li> <li>レポート作成およびプレゼンテーションの基本的な技法を学習し、本学の様々な授業スタイルを体験するとともに、諸施設の機能と利用法を確認して、自学自習の意識を高める。</li> <li>特定のテーマについてグループ討議を行い、その結果を口頭や文章で報告する。</li> <li>2期以降の履修計画書を立案する。</li> <li>修学・生活についての個人面談を行う。</li> </ol>									
教科書および参考書									
教科書:修学基礎2007[金沢工業大学出版]、修学基礎 ワークシート2007[金沢工業大学出版]									
履修に必要な予備知識や技能									
<ol style="list-style-type: none"> <li>「KIT IDEALS」を理解し実践する意志</li> <li>「学生宣言」を理解し実践する意志</li> <li>金沢工業大学「人間力」を身に付ける意志</li> </ol>									
学生が達成すべき行動目標									
	学科教育目標 (記号表記)								
	A,B	「1週間の行動履歴」の作成を通して自己管理能力を高め、次学期での対応を文章で報告することができる。							
	B	講話の内容を整理し、それに対する自己の見解を文章で作成することができる。							
	A	グループ討議を通して問題点を見出し、自己の見解を口頭および文章で表現することができる。							
	A	学習・生活スタイルを認識した上で学習計画を立案し、履修計画書を作成することができる。							
	A,B	規則正しい生活をし、授業には欠かさず出席し、提出物の締切を守るなど積極的に学ぶ姿勢を確立できる。							
	A,B	本科目における学生の達成すべき行動目標を自己評価できる							
達 成 度 評 価									
評価方法		試 験	クイズ 小テスト	レポ-ト	成果発表 (口頭・実技)	作 品	ポ-トフォリオ	その他	合 計
指標と評価割合									
総合評価割合		0	0	50	0	0	30	20	100
総合力 指標	知識を取り込む力	0	0	25	0	0	0	0	25
	思考・推論・創造する力	0	0	20	0	0	0	0	20
	コラボレーションとリーダーシップ	0	0	5	0	0	0	0	5
	発表・表現・伝達する力	0	0	0	0	0	0	0	0
	学習に取り組む姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	30	20

総合力指標で示す数値内訳は、授業運営上のおおよその目安を示したものです。

## 評価の要点

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点
試験		
クイズ 小テスト		
レポート		課題 「キャンパスラリレポート」3点 課題 「キャンパスラリレポートLC編」3点
	レ	課題 「学生部長講話聴講レポート」5点 課題 「学長講話レポート」8点
	レ	課題 「大学で挑戦したいこと」8点 課題 訂正レポート「大学で挑戦したいこと」2点
	レ	課題 「図書紹介レポート」図書検索シート2点・紹介レポート8点 課題 「グループ討議メモ」6点
	レ	課題 「2期～3期の履修計画」下書き各1点計2点 課題 「4年間の履修科目一覧表」3点
成果発表 (口頭・実技)		
作品		
ポートフォリオ	レ	「1週間の行動履歴」 2点×10回 *教室での授業毎に提出
		課題 「1期の達成度自己評価」・・・10点
	レ	
	レ	
	レ	
その他		定刻出席は2点×10回、但し遅刻は1点減点(15分まで)とする
		多目的ホールでの遅刻者・欠席者は後日ビデオを視聴する
		個人面談の無断欠席者は9回目の授業を欠席扱いとする
		30分以上の遅刻者は欠席とする
	レ	
	レ	

## 具体的な達成の目安

理想的な達成レベルの目安	標準的な達成レベルの目安
<p>「1週間の行動履歴」を記録し、自省することによって、次週への目標を明確に記すことができる。</p> <p>講話を聴きながら要点を整理し、後に自分の意見と照らし合わせながら講話の内容をまとめることができる。</p> <p>自分の意見を他者の意見と対比させながら明確に述べ、まとめて記すことができる。</p> <p>本学の教育課程を理解し、自己の学習計画、履修計画を作成できる。</p> <p>授業に欠かさず出席し、提出物の期限を守るなど、学習に対する積極的な態度が身に付いている。</p> <p>本科目における学生の達成すべき行動目標を自己評価し、明確に記すことができる。</p>	<p>「1週間の行動履歴」を記録することができる。</p> <p>講話の内容を箇条書きでまとめることができる。</p> <p>他者の意見を聞いてまとめることができる。</p> <p>履修計画を作成することができる。</p> <p>授業に出席し、提出物の期限を守るなどの学習態度が身に付いている。</p> <p>本科目における学生の達成すべき行動目標を自己評価し、記すことができる。</p>

## 授業明細表

回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題 予習・復習 時間(分)	
1回	<p>学長講話(石川憲一学長) 「学生に求めるもの」(『金沢工業大学における教育改革への取り組み』)を聴講し、本学学生としての自覚を深める。 【配布物】 聴講メモ用紙 【持参物】 キャンパスノート、カリキュラムガイドブック、修学基礎2007、修学基礎 ワークシート、筆記用具</p> <p>【ライティングセンター特別講義】7限目 「小論文作成について」を聴講する。 講義終了後、15分間以内に聴講メモを作成し、その場で提出する。 「ライティングセンターアンケート」に回答する。 【配布物】 小論文作成の手引き、聴講メモ用紙、ライティングセンターアンケート用紙</p>	<p>多目的ホールにおいて講話を聴講し、メモをとる。 遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日のビデオ視聴とする。</p> <p>【提出物】 7限目終了時:「学生部長講話聴講レポート」「聴講メモ」</p>	<p>課題 「学長講話聴講レポート」(各項目の文字数を記入)を作成し、聴講メモを添付して次回提出する。 予習:修学基礎2007の「レポートの作成」、小論文作成の手引きを熟読し、重要な点を修学基礎ワークシートにまとめる。 「1週間の行動履歴」を作成する。 課題 「キャンパスラリーレポート」、課題 「キャンパスラリーレポート・LC編」、課題 「学生部長講話聴講レポート」、課題 「大学で挑戦したいこと」についてはオリエンテーション時に説明済み。</p>	90 60 30
2回	<p>LC(ライブラリーセンター)の利用法 LCの利用法について図書検索ビデオ視聴し、LCの機能を確認する。 日本語文章表現 :レポート作成の基本技術 レポート作成の基本事項、剽窃(ひょうせつ)などについて学習する。 課外:個人面談 日時・持参物は担当教員の指示を聞くこと。 【持参物】 修学基礎2007、小論文作成の手引き、LC利用案内</p>	<p>所属教室での講義・演習 【提出物】 課題 「学長講話聴講レポート」「聴講メモ」 課題 「大学で挑戦したいこと」 前週までの「1週間の行動履歴」</p>	<p>復習:レポート作成の基本事項の確認をする。 予習:修学基礎2007の「レポートの作成」、小論文作成の手引きを熟読し、重要な点を修学基礎ワークシートにまとめる。 課題 図書検索5件・「図書紹介レポート」(文字数を記入)を作成し、4回目の授業日に提出する。 自学自習:小論文作成の手引きの練習問題 「1週間の行動履歴」を作成する。</p>	30 60 120 30 30
3回	<p>日本語文章表現 :レポート作成の基本技術 レポート作成の基本事項、剽窃(ひょうせつ)などについて学習する。 【持参物】 修学基礎2007、小論文作成の手引き 課外:個人面談 日時・持参物は担当教員の指示を聞くこと。</p>	<p>所属教室での講義・演習 【提出物】 課題 「キャンパスラリーレポート」 課題 「キャンパスラリーレポート・LC編」 前週までの「1週間の行動履歴」</p>	<p>予習:修学基礎2007の「プレゼンテーション」を熟読し、重要な点を修学基礎ワークシートにまとめる。 自学自習:小論文作成の手引きの練習問題 「1週間の行動履歴」を作成する。</p>	90 30 30
4回	<p>日本語文章表現 :プレゼンテーションの基本技術 プレゼンテーション(口頭発表)の基本事項について学習する。 【持参物】 修学基礎2007 課外:個人面談 日時・持参物は担当教員の指示を聞くこと。</p>	<p>所属教室での講義・演習 【提出物】 課題 図書検索5件・「図書紹介レポート」(文字数を記入) 前週までの「1週間の行動履歴」</p>	<p>復習:プレゼンテーションの基本事項の確認 自学自習:小論文作成の手引きの練習問題 「1週間の行動履歴」を作成する。</p>	30 30 30
5回	<p>グループ討議の方法と役割 グループ討議を行うための基本事項について学習する。 。学生生活の目標などについてのグループ討議 以下の題材についてグループで討議し、次回の発表準備を行う。 題材 ・金沢工業大学に関する感想、提案など ・学生生活の目標、学習と生活との関連、問題など ・学生として、青年として考える人生、社会観、倫理観など ・学内外の知らせておきたい情報など ・担当教員の指示する題材 【持参物】 キャンパスノート、カリキュラムガイドブック、修学基礎2007、修学基礎 ワークシート、KIT学生心得、ノートパソコン、ランケーブル(KITのHP参照の場合) 【配布物】 OHPシート</p>	<p>所属教室での講義・演習 修学基礎ガイダンスで決定したグループ単位の討議。 メンバーの役割を明確にして進行すること。 具体的な根拠を示す討議を行うこと。 【提出物】 前週までの「1週間の行動履歴」</p>	<p>課題 グループ討議メモ用紙、次回発表のための課外グループ活動を行う。 「1週間の行動履歴」を作成する。</p>	120 30
6回	<p>学生生活の目標などについてのグループ発表・討論 前回の授業・課外グループ活動で検討した学生生活の目標などについて発表し、他のグループの意見を検討する。 プレゼンテーションの基本技術を活かした発表を心がける。 【持参物】</p>	<p>所属教室での講義・演習 発表は質疑応答を含めて1グループ10分間、OHPシートもしくはパワーポイントを使用すること。時間節約のために、次の発表グループは準備をしておくこと。 【提出物】</p>	<p>「1週間の行動履歴」を作成する。</p>	30

## 授業明細表

回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題 予習・復習 時間(分)
	キャンパスノート、カリキュラムガイドブック、修学基礎2007、修学基礎 ワークシート、KIT学生心得、発表形態に応じて、OHPシート、ノートパソコン、ランケーブル	課題 グループ討議メモ用紙 前週までの「1週間の行動履歴」	
7回	学生生活の目標などについてのグループ発表・討論 5回目の授業・課外グループ活動で検討した学生生活の目標などについて発表し、他のグループの意見を検討する。 プレゼンテーションの基本技術を活かした発表を心がける。 【持参物】 キャンパスノート、カリキュラムガイドブック、修学基礎2007、修学基礎 ワークシート、KIT学生心得、発表形態に応じて、OHPシート、ノートパソコン、ランケーブル	発表は質疑応答を含めて1グループ10分間、OHPシートもしくはパワーポイントを使用すること。時間節約のために、次の発表グループは準備をしておくこと。 【提出物】 課題 グループ討議メモ用紙 前週までの「1週間の行動履歴」	「1週間の行動履歴」を作成する。 30
8回	2期・3期の履修指導 2期以降の履修の申請方法・進級条件を解説し、2～3期の履修計画および4年間の履修科目一覧を作成する。 4年間の履修科目一覧を作成する。 【持参物】 キャンパスノート、カリキュラムガイドブック、修学基礎 ワークシート、パソコン、ランケーブル	所属教室での講義・演習 【提出物】 前週までの「1週間の行動履歴」	課題 ライティングセンター添削レポート(課題 )の訂正レポートをワープロ印刷で作成する。 課題 2期3期の履修計画書書き 課題 4年間の履修科目一覧表 課題 ポートフォリオ「1期の達成度自己評価」を作成し、Web上に入力したものを印刷する。 「1週間の行動履歴」を作成する。 以上の課題は、担当教員の指示する期日に提出すること。 60 60 60 60 30
9回	再個人面談：希望および担当教員が指名する学生 修学アドバイザーとのコミュニケーションを図る。 学習・生活・履修などに関する相談。	日時・場所・提出物などは、担当教員の指示による。	「1週間の行動履歴」を作成する。 30
10回	学習の進捗調整のための予備授業時間 授業アンケートWebアップ	担当教員の指示に従う。	「1週間の行動履歴」を作成する。 授業アンケート回答開始 30
11回	自己点検授業 出席とレポートの提出状況を確認し、各種レポートの返却を受ける。 2期3期の履修登録最終確認をする。 授業アンケートに回答する。アンケート回答で本科目は完結する。 小論文コンテストについての説明を受ける。 夏期休暇中の注意事項、秋学期の日程を確認する。 【持参物】 ノートパソコン、ランケーブル(授業アンケート未回答者)	所属教室での講義・演習 【提出物】 前週までの「1週間の行動履歴」	「1週間の行動履歴」を作成する。 【夏期課題：詳細はHP参照】 夏休み期間中の「1週間の行動履歴」は別に記録し、秋学期オリエンテーション時に提出し、後日web上に入力する。夏休み中に入力できる学生は印刷したものを提出してよい。 小論文コンテストの応募論文の草稿をワード機能を使って作成し、秋学期オリエンテーション時に印刷して提出する。 タイトルと書式は別途指示 夏期課題の評価は修学基礎で行う。 30